**公益財団法人 サッポロ生物科学振興財団**

**2019年度研究助成募集要項**

|  |
| --- |
| 募集要項 |
| 助成の主旨 | バイオサイエンス分野の諸研究調査に対し、助成を行い、もってわが国における豊かな食文化の創造に貢献する。 |
| 助成対象 | 2019年度は、以下の分野の公募を実施いたします。**１）消費者を知る**具体的には『味の認知』・『おいしさ』・『購買行動』に関連した人間の感覚知覚・認知・行動過程の一般法則を、心理学的実験や調査データの統計学的処理によって、科学的に明らかにすることを目指す調査 ・研究**２）「おいしさ」を探す**具体的には、食の3機能（栄養機能、嗜好・食感機能、健康機能・生体調節機能）に関する食品素材、成分、加工品、副産物等の調査・研究**３）「おいしさ」をつくる**具体的には、微生物や植物の育種、制御、あるいは食品加工技術の開発等を通じた、食素材や食品の新たなおいしさの創出や、効率的・安定的生産に関する調査・研究**４）「おいしさ」を保証する**具体的には、食品原料の生産、加工、販売、消費者による調理、保存、飲食に至る過程において、食の安全性を脅かすリスク要因の解明とその制御に関する調査・研究本年度より動物実験を手法として用いる調査・研究は、助成の対象外とさせて頂きます。 |
| 応募資格 | １）日本国内の大学その他の研究機関に勤務する研究者（学生・大学院生は除く）の個人あるいはグループの方２）50歳未満（2019年4月1日現在）の方３）過去に本助成を受けていない方４）同じテーマ・内容で他の助成・営利企業による資金を同期間に重複して受けていない方 |
| 推薦（必須） | 応募内容を理解する大学教授または所属機関長級の研究者などによる推薦を要します。 |
| 助成期間 | 1年 |
| 助成金額 | 70万円 |
| 件数 | 6件 |
| 応募開始日 | 2018年11月5日（月） |
| 応募締切日 | 2018年12月25日（火）（必着） |
| 申込方法 | 応募用紙と推薦書書式を財団ホームページからダウンロードして必要事項をご記入ください。上記2書類の申込原本（紙書類に署名・捺印したもの）1部を郵送で、ワードファイル（署名・捺印は不要、氏名・フリガナは文字入力にて記入願います）を電子メールにて当財団事務局宛にお送りください。注意）申込書に不備がある場合、選考委員会に於いて審査されない場合があります。 |
| 選考方法 | 選考委員会での審査を経て、理事会で決定いたします。 |
| 助成決定 | 2019年3月末日までに電子メール及び郵送により応募者に通知いたします。 |
| 助成金の贈呈 | 2019年5月 |
| 成果の報告 | 2020年4月報告書提出、2020年6月成果報告会（東京開催）にて発表頂きます。 |
| お問合せ及び申込書送付先 | 〒150-8522　東京都渋谷区恵比寿4-20-1公益財団法人　サッポロ生物科学振興財団　事務局担当：高田 善浩（たかた よしひろ）TEL. 03-6859-0106、FAX03-5423-2061E-mail：sapporozaidan@sapporoholdings.co.jp |
| 受給者の責務 | 1. 財団と受給者は「研究助成に関する覚書」を交わしていただきます。
2. 違法あるいは研究倫理に違反する行為があった場合は、助成金の返還請求を行う場合がございます。
3. 助成期間終了後（2020年4月）、助成研究報告および会計報告書を提出していただきます。（書式は、助成対象者に電子メールにて送付いたします。）
4. 助成内容・報告書等は当財団のホームページなどに掲載し、広く社会に公開いたします。（但し、公開に支障がある場合には当財団にご相談ください。）
5. 報告書提出後、2020年6月に開催予定の研究報告会にて成果を発表頂きます。
6. 研究成果の公表時（学会等での発表や論文投稿など）には、当財団の助成による研究であることを謝辞等で明示してください。
 |
| その他 | 応募書類は返却いたしません。応募書類によって取得した個人情報は、本助成選考の目的以外で利用したり、外部に提供したりすることはありません。当財団の個人情報保護に関する方針に基づき適切に管理いたします。サッポロ生物科学振興財団プライバシーポリシー<http://www.sapporoholdings.jp/foundation/pdf/privacy.pdf>※応募書類は返却いたしません。あらかじめご了承ください。選考終了後に個人情報保護法に基づき責任をもって処分します。 |